



## 太陽と月のカレンダー



※日の出・日の入りは八王子での時刻です。

日付 (曜日) 日の出 月の形 ▼情報 天文現象 暦(こよみ)	1 (火) 06:41 17:12 ● 新月 夜明け前の南東の空で水星・金星・火星が接近(水星は中旬まで、金星・火星は下旬まで)	2 (水) 06:40 17:13 ●	3 (木) 06:39 17:14 ●	4 (金) 06:39 17:15 ● 立春 (太陽の黄経が315°になる)	5 (土) 06:38 17:16 ●	6 (日) 06:37 17:17 ●	7 (月) 06:36 17:18 ●	8 (火) 06:35 17:19 ● 上弦	9 (水) 06:34 17:20 ●	10 (木) 06:33 17:21 ●
11 (金) 06:32 17:22 ● 建国記念の日	12 (土) 06:31 17:23 ●	13 (日) 06:30 17:24 ● ★冬の星空散歩 ※金星が最大光度(-4.9等)となる	14 (月) 06:29 17:25 ●	15 (火) 06:28 17:26 ●	16 (水) 06:27 17:27 ●	17 (木) 06:26 17:28 ● 満月 水星が西方最大離角。日の出前の東の空で観望のチャンス	18 (金) 06:25 17:29 ●	19 (土) 06:24 17:30 ● 雨水(太陽の黄経が330°になる)	20 (日) 06:22 17:31 ●	21 (月) 06:21 17:32 ●
22 (火) 06:20 17:33 ●	23 (水) 06:19 17:34 ● 天皇誕生日	24 (木) 06:18 17:35 ● 下弦	25 (金) 06:16 17:36 ●	26 (土) 06:15 17:37 ●	27 (日) 06:14 17:38 ● 夜明け前の東の空で月と金星、火星が接近	28 (月) 06:13 17:38 ● 夜明け前の東の空で月と火星が接近	※金星が最大光度 金星は夜明け前の南東の空低いところに見えます。明るさは-4.9等(肉眼でも屋間に見つけられるほどの明るさです)。望遠鏡で観察すると、太陽に照らされている部分が光っているため三日月のように細くなった金星を見ることができます。			



二十四節気とは、太陽暦(月のみちかけの周期を1か月とする暦法。旧暦)を使用していた時代は暦と季節が少しずれるので、季節とずれない目印として考え出されました。春分や夏至などを基準に1年を24等分し、区切りの日に名前をつけたものです。現在でも季節の節目に、これを示す言葉として使われています。

立春(りっしゅん)…この日から立夏の前日までが春。まだ寒さの厳しい時期ですが、日脚は徐々に伸び、九州や太平洋側の暖かい地方では梅が咲き始める頃です。  
雨水(うすい)…空から降るものが雪から雨に替わる頃、深く積もった雪も融け始めます。春一番が吹き、九州南部ではうぐいすの鳴き声が聞こえ始めます。



## ふたご座

2月の夜9時頃、頭の上をながめると、ほぼ同じ明るさの2つの星が並んで輝いていることがわかります。ポルックス(1.1等)とカストル(1.6等)で、どちらも『ふたご座』の星です。

星座の絵では、それぞれ双子の顔(ひたい)に輝いています。このポルックスとカストルが双子のように、いわゆる“ペアの星”として見ることは日本にもあり、「金星(ポルックス)・銀星(カストル)」、「カニの目」、「ネコの目」、「めがね星」など、イメージどおりの名前が伝えられています。



### ☑ふたご座流星群

三大流星群の一つです。毎年12月4日頃に多くの流星が見られ、年間最大の流星群と言えます。街明かりがない場所、さらに、月明かりがないときに観測すると、1時間に50個程度の流星を見ることができでしょう。

### 👁️双子に見えるのは今だけ?

星座を作る星(恒星)は、長い間観測すると、星の位置が変わっていくことが分かっていきます。これを『固有運動』といいます。恒星は天の川銀河の中を動いていて、それぞれ動く方向が違います。また、地球に近い星ほど大きく動くように見えます。

5万年前、現在、5万年後のふたご座の星々を見ると、ポルックスとカストルがちょうど“双子”のイメージどおりの位置にある現在は、ラッキーなのかもしれませんね。



5万年前は「こいぬ座」のプロキオンがすぐ近くに見えていたから、三つ子かな。



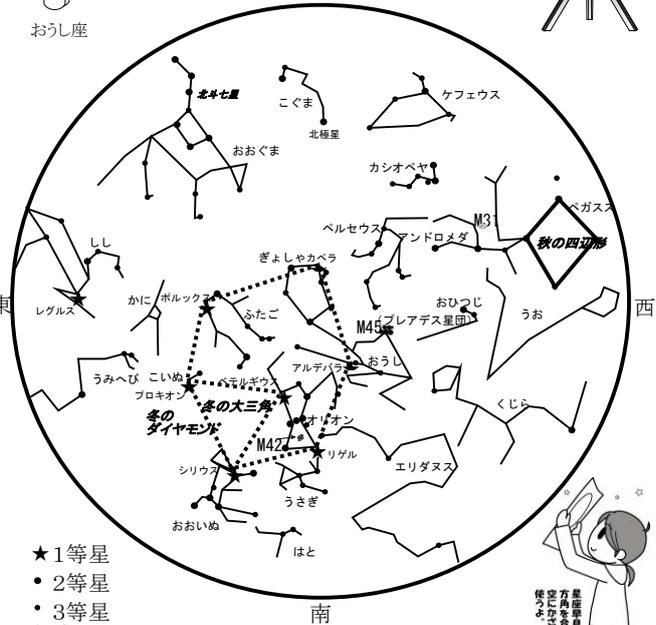
## ★かんたん星座早見★

2月

(月は描いてありません)



おうし座



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- ★ 惑星



2月1日午後8時00分頃 2月15日午後7時00分頃 2月28日午後6時00分頃

★プラネタリウムイベント情報! (詳しくはホームページ<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisetsu/003/p011705.html>をご覧ください。)

- ★生解説プラネタリウム「冬の星空散歩」… 2月13日(日) 15:30~16:20 見ごろとなっている星や星座、天文現象などをたっぷりとお話します。
- ★小学4年生理科学習番組「星の明るさや色・星や月の動き」… 2/5(土)、2/12(土) 10:30~11:25 理科の教科書に沿った番組です。
- ★中学生理科学習番組「地球と宇宙」… 2/19(土)、2/26(土)、3/5(土) 10:30~11:25 理科の教科書に沿った番組です。

※入館は事前予約制です。詳しくはホームページをご確認ください。

